

2020年11月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大 阪 店	△18.6	大 宮 店	△8.9
堺 店	△1.3	柏 店 ※1	△9.2
京 都 店 ※1	△15.0	(株) 高島屋 各店計	△12.9
泉 北 店	△0.8	(株) 高島屋 各店計 ※3 既 存 店	△11.9
日 本 橋 店	△7.5	岡 山 高 島 屋 ※1	△3.0
横 浜 店 ※2	△10.9	岐 阜 高 島 屋	△9.4
新 宿 店	△20.1	高 崎 高 島 屋	+1.9
玉 川 店	+1.1	(株) 高島屋 各店 および 国内百貨店子会社計	△12.8
立 川 店	+0.2	(株) 高島屋 各店 および 国内百貨店子会社 既存店計 ※4	△11.3

※1. 京都店の売上高は「洛西店」、柏店の売上高は「タカシマヤフードメゾン おおたかの森店」、岡山高島屋の売上高は「タカシマヤフードメゾン 岡山店」を含みます。

※2. 横浜店の売上高は「タカシマヤフードメゾン 新横浜店」を含みます。

横浜店の前年比は2020年2月に営業を終了した「タカシマヤ スタイルメゾン」の売上を含む前年実績との対比です。

※3. 2020年8月に営業終了した港南台店の前年実績を控除しています。

※4. 2020年3月に全株式を譲渡した米子高島屋および2020年8月に営業終了した港南台店の前年実績を控除しています。

■ 概況

○11月度の店頭売上は、引き続き外出を控える動きやインバウンド売上の大幅な減少が継続している影響により、前年を下回りました。免税売上は前年比△90.4%、免税を除いた店頭売上は同△7.9%となりました。

なお、対前々年比では、店頭売上は△16.5%（既存店計△15.0%）、免税を除いた店頭売上は△11.2%（同△9.5%）となっています。

○店舗別売上は、玉川店、立川店、高崎店が前年を上回りました。なお免税売上のマイナス影響が大きい大阪店、京都店、新宿店は前年を大きく下回りました。

○商品別売上（当社分類による15店舗ベース）におきましては、特選衣料雑貨・宝飾品が前年実績を上回りました。一方で、紳士服・紳士雑貨・婦人服・婦人雑貨・リビング・食料品などは前年に届きませんでした。

以 上